

# 資源化できる物が4割！

平成29年7月26日（水）に、桜ヶ丘区・㈱中西・トヨタケユニティ㈱の協力のもと桜ヶ丘区の燃えないごみの分別状況について調査を行いました。

結果は、2枚目のとおりです。収集したごみの中に資源として回収できるものが重量比率で約39%混ざっていました。小型家電を不燃ごみでお出ししていただくことは間違いではありませんが、指定の3ヶ所の回収場所（平成28年度～ごみの分け方・出し方パンフレットp12参照）に持ち込んでいただきますと、ごみの減量化や資源の有効利用につながりますので、ご協力をお願い致します。

また、分別がきちんとされていないものは全体の約34%にのぼり、そのうち約43%がスチールでした。例えばフライパンや菓子缶・鉄製品などがスチールにあたり、資源として回収を行っておりますので、ご協力よろしくをお願い致します。

最後に、中身が残ったライター・スプレー缶が混入していました。これらの混入は、パッカー車の火災の原因ともなり非常に危険ですので、使い切って分別（スプレー缶は資源、ライターは燃えないごみ）して出していただくようお願い致します。

## 以下、組成調査の写真の一部です



スチール



小型家電

プラスチックでできた商品そのものは可燃ごみです。  
（商品を包んでいる袋などはプラスチック製容器包装にあたります）

リサイクルへのご協力よろしくお願い致します



ビン



ペットボトル



可燃ごみ

# 平成29年度 不燃ごみ組成調査結果

調査日 平成29年 7月26日 対象区域 桜ヶ丘区

分別種類	分別品目	重量 (kg)	重量比率 (%)
不燃ごみ(66.39%)	不燃ごみのうち家電以外	79.6	47.18
	不燃ごみのうち家電	32.4	19.21
可燃ごみ(5.69%)	可燃ごみ計	9.6	5.69
	可燃ごみのうち生ごみ	0	0
資源(19.74%)	プラスチック製容器包装	0.2	0.12
	ペットボトル	0.3	0.18
	アルミ	0.3	0.18
	スチール	24.3	14.4
	ビン(乳液・化粧水・整髪料・美容液・香水・育毛剤)	0.7	0.41
	ビン(飲食用)	6.2	3.68
	乾電池	0.2	0.12
粗大ごみ(8.18%)	粗大ごみ	13.8	8.18
	合計	168.7	100.0

